

第1回 消化器疾患地域連携の会

開催日時：平成29年3月16日（木） 19：30～21：30

開催場所：上尾中央総合病院 B館8階 会議室1

19：30 開会の辞 上尾市医師会 副会長 上野 聡一郎

司会進行 座長 上尾中央総合病院 副院長 西川 稿

19：35 講演 60分

テーマ 消化器がん治療の進歩 “内視鏡外科手術について”

上尾中央総合病院 肝胆膵疾患先進治療センター

センター長（消化器外科科長兼務）若林 剛

質疑10分

20：45 閉会の辞 上尾中央総合病院 肝胆膵疾患先進治療センター

副センター長（消化器内科科長兼務）土屋 昭彦

20：50

～21：30 情報交換会 ※懇親会（ケータリング）

共催 上尾市医師会 上尾中央総合病院



若林 剛

【講師紹介】

医学博士 日本消化器外科学会 評議員 日本内視鏡外科学会 理事 日本肝胆膵外科学会 評議員
肝臓内視鏡外科研究会 代表世話人 日本肝癌研究会 幹事 国際内視鏡肝臓外科学会 理事

取得資格

日本肝胆膵外科学会 高度技能指導医 日本消化器外科学会 専門医・指導医
消化器がん外科治療認定医 日本外科学会 専門医・指導医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医・暫定教育医
厚生労働省 臨床修練指導医

食道、胃、大腸などの消化器系はもちろん、前立腺や肺など、人間の体のあらゆる臓器の手術で腹腔鏡や胸腔鏡といった「内視鏡」が用いられるようになりました。従来のように皮膚を大きく切開することなくできることから低侵襲治療（ダメージの小さい治療）の代表として広く認知されています。しかし血管の塊のような臓器である肝臓の腹腔鏡手術は、胃や大腸などの内視鏡に比べ、極めて難易度が高く、取り扱う医師はごく少数です。この度の講師は、この先進的な腹腔鏡下肝切除の、ひいては肝臓外科の世界的権威であります。

お申し込み・お問合せ先：上尾中央総合病院 病診連携室 TEL 048-773-5941